



2026年 6月30日

ミアヘルサ保育園

ゆらりん白金

看護師 小島

夏ならではのみずあそび遊び・プール遊びを楽しむ季節になりました。熱中症に注意しながら水分補給、環境設定に配慮をしていきたいと思えます。うちでは、睡眠をしっかり取り朝ごはんを食べて登園しましょう。免疫力が落ちないように体力をつけていきましょう。

気をつけよう!! 夏の感染症

●ヘルパンギーナ

突然の高熱と喉の痛み、口の中の水ぼう、口内炎が特徴です。症状が軽ければ1～4日くらいで解熱します。(Bの登園届)



夏の感染症は、ウイルス感染によって起こる病気です。他人への感染力も強いです。コロナの症状も類似しているため症状の強い時は、登園自粛のご協力をお願いします。登園時は医師の診断を受けて登園届、医師の意見書の提出をお願いします。

機嫌が悪かったり、いつもと様子が違うなどの場合は無理をせず、担任または、看護師に伝えてください。



●手足口病

手の平、足の裏、口の中に水ぼうがで、発熱することもあります。食事は喉越しのよい物を食べましょう。(Bの登園届)

●流行性角結膜炎



目が腫れ、充血し、普段より多く目やにや涙が出ます。周りの人への感染源となるので、タオルは共有しないようにしましょう。

(Aの医師の意見書)

●プール熱(咽頭結膜熱)(アデノウイルス咽頭炎)

プールで感染することもあり、高熱が3～5日くらい続き、喉の痛み、目の充血やかゆみなど結膜炎のような症状も出ます。食事は消化のよい物を食べましょう。

(Aの医師の意見書)

プール・水遊びについて



プールの健康チェックはコドモンで連絡帳に入力をお願いします。



- * 0歳児は汗をかいたら沐浴 * 1・2・3歳児は、水遊び(タライを使用して行います)
- * 4・5歳児は、プール遊び
- * 4・5歳児は、ゆらりん高輪のプールを使用する日も作る予定です。(日時は各クラスでお知らせします)
- * 身体が接触してけがに繋がらないように爪を切っているか確認をお願いします。

こんな時は、水遊びはできません。



- ・咳、鼻水が出ている。喉が赤い、喉に痛みがある。
- ・軟便・腹痛がある。
- ・目が赤く充血している。目やにが出ている。
- ・薬の内服、傷により判創膏をしている。(とびひ・ホクナリン使用中など)
- ・睡眠不足、朝に食欲不振など体調がよくない。

<7月保健行事予定>

1日(水) 9:30～0・1・2歳児の身体測定

2日(木) 9:30～3・4・5歳児の身体測定

9日(木) 10:00～0・1・2歳児の園医健診

23日(木) 10:00～0歳児の園医健診

* 保健指導: 幼児クラス: ・熱中症のはなし

・早寝早起き朝ごはん

2歳児 「手洗い指導」

<園での感染症>

手足口病 : 2名

胃腸炎 : 2名

ヘルパンギーナ : 1名

6月も発熱と鼻汁の症状に加えて胃腸炎の症状も見られています。地域では、プール熱(咽頭結膜熱)、手足口病が増えてきています。

<薬について>

家で、薬を内服した時は、コドモンの連絡帳に内服薬の欄に記入をお願いします。また医師の指示で、保育園でもホクナリン使用をしている時も記入をお願いします。朝の登園時に貼用している場合は、声を掛けてください。外れた場合に誤嚥の恐れがあるためご協力をお願いします。

※虫除けパッチも使用できません